

専門委員会開催報告

専門委員会名	第 1 回「安全対策高度化技術検討」特別専門委員会
開催日時	平成 26 年 8 月 25 日(月) 13:30 ~ 16:30
開催場所	航空会館 801 会議室(東京都港区新橋 1-18-1)
参加人数	<p>38 名</p> <p>【委員】関村主査(東大)、村松(東京都市大)、宮野(法政大)、中村(阪大)、杉本(京大)、本間(JAEA)、鈴木(長岡技大)、森下(京大)、望月(阪大)、楠(東大)、丸山(名大)、西田(日立GE)</p> <p>【常時参加者】田中(INSS)、尾野(電事連)、佐治(MHI)、江里口(東芝)、川原(MHI)、高橋(MHI)、吉津(MHI)、平井(NFD)、真子(電事連)、鈴木(JANSI)、津山(電工会)、紺谷(鹿島)、香山(METI)、中塚(METI)</p> <p>【事務局】滝沢(MRI)、阿部(MRI)、芦田(MRI)、落合(MRI)、杉山(MRI)、松本(MRI)、島(MRI)、中村(MRA)、羽場(MRA)、高城(MRA)、小沢(MRA)、田中(MRA)</p>
議 事	<p>1. 開催</p> <p><input type="checkbox"/>関村主査が開催の挨拶を行った。</p> <p><input type="checkbox"/>各委員が自己紹介を行った。</p> <p>2. 背景・目的の確認</p> <p><input type="checkbox"/>経済産業省より軽水炉安全技術・人材ロードマップ(以下、RM)の策定方針についての説明があり、出席者との質疑応答を行った。</p> <p>3. 技術ロードマップ検討に資する国内外調査</p> <p><input type="checkbox"/>事務局より国内外の原子力政策動向に関する調査結果について説明を行い、RM 検討の観点から出席者との質疑応答を行った。</p> <p>4. 総合討議</p> <p>議題 2、3 を踏まえ、総合討議を行い、主に以下の点を確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本 RM は、軽水炉への国民の理解、信頼回復を念頭に、国民が理解できる構成にて策定する。 ・本委員会での検討結果は、原子力小委員会の下に設置される「自主的安全性向上・技術・人材 WG」へ報告し、また同 WG の検討内容を踏まえた議論を行うこととし、両方でキャッチボールしながら進める。 ・持続可能なエネルギーという観点から、安全対策については、コストベネフィットの観点からの検討も行う。 ・本委員会では、規制機関を含めて、学会という様々な関係各所のメンバーが参画する場の利点を生かして、幅広い意見を集約・反映する。 ・短期的な課題については、平成 27 年度当初の時点で、既に具体的な研究が着手されていて、ローリングも行われるということを前提としてロードマップ検討を進める。

	<p>・全体フレームの検討と詳細な RM の策定は並行して進める必要があり、全体フレームについては幹事的な役割を担うメンバーで会合を持ち、検討を行う。作業部会は、別途事務局が開催方法を調整する。</p> <p>5. 今後のスケジュール等</p> <p><input type="checkbox"/>次回総会は年内に開催し、そこまでの検討結果の合意の場とする。事務局は各会合のメンバー等を整理して共有する。</p>
備考	